会津坂下町立坂下南小学校だより



みなみの空

令和3年度 第13号 発行日:令和3年9月3日

発行者:校長 冠木

各学年水泳記録会

密を避けて、学年毎に実施しました。水泳は、得意、苦手が はっきりします。記録会では、プールにやってきた一人一人の 表情を見れば、その子が水泳が得意なのか苦手なのかはっきり 分かります。水の中は、孤独です。自分しか頼る者がいない状 況で頑張る力が試されます。子ども達は、人と比べるのではな く、自分自身を高めることをめあてに頑張りました。

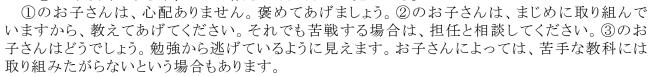


2学期の学びがスタートしました

夏休みが終わって、学校は勉強モードです。まだ本調子になっていない子もいるようですが、 最長の2学期スタートに当たって、勉強について考えます。

ご家庭でお子さんが勉強している姿を見て、どのように感じておられますか?

- ① 学校での勉強がよく分かっているようで、安心して見ていられる。
- ② 分からないところがあって、やきもきして見ている。
- ③ やる気がなさや、いい加減さにイライラして見ている。



③の子は、怠け者なのでしょうか?私は違うと思っています。入学前に戻って考えてみてくださ い、年長組の子は「おれ、足し算できるよ。」とか「100まで数えられるもん」などと、かわいい自慢 をします。どの子も自分は勉強ができるようになると信じています。ところが、入学してみると現実 に直面します。他の子にできることが自分にはできない…。子どもは、競争に勝つことが大すきで す。できない自分を感じる度に、勉強から心が離れて行きます。「将来のため」「できないんだか ら努力する」という発想は大人のものです。

南小では、勉強が遅れがちの子に分かるところまで戻って学び直すことを 勧めています。通級指導教室に通っているお子さんは、分かるところまで戻っ て授業をすると「分かった。」「また通級で勉強したい。」と言います。そうで す、分かるところまで戻って、できる自分を確かめながら進めば勉強が好きに なるのです。子どもは、怠けているのではなく、できない自分を突きつけられ るのに耐えられないプライドを持っているんです。人と比較するのではなく、 自分を高めることをめあてにした子は、どんどん伸びていきます。

これって、生き方そのものですね。学校での勉強は数的な学力だけを追い かけるものではありません。学びを通して、生き方を学んでいるのです。



☆ ☆ 学力調査の結果

全国学力•学習状況調査

(6年生) 国語 全国平均を大きく上回る 算数 全国平均をやや上回る ふくしま学力調査

(4年生) 国語 県平均を下回る 算数 県平均を下回る

県平均と同程度 算数 県平均をやや上回る (5年生) 国語

(6年生) 国語 県平均を上回る 算数 県平均を上回る

先日、全国学力·学習状況調査の結果が報道されました。南小の結果は上の通り です。5・6年生は、平均と同じか上回りました。4年生は下回って心配ですが、実は6 年生も4年生の時は同じくらいの成績でした。高学年になると学力が伸びるのが南小 の特徴ですので、4年生はここから頑張ります。

